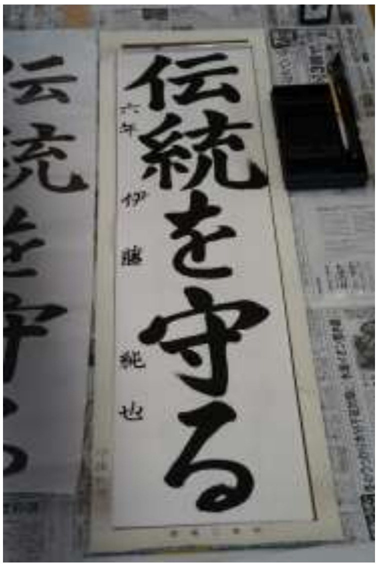
自ら学び、考え、行動する

若浜の子ども

令和３年３月１７日　第１５号

にじいろ学年（６年）に感謝



明日は、いよいよ卒業式です。児童会活動、毎朝の廊下清掃、登校班、ＪＲＣ活動、なかよし班活動、運動会等々で下級生の手本となり、まとめてくれたにじいろ学年５３名の皆さんありがとう。

にじいろ学年の素晴らしい所は、何といっても元気なところ。（もう少し落ち着いてほしい人も、ちらほらいますが…）

若浜小伝統のＪＲＣ活動では、動画を通じて若浜ＪＲＣの意義を伝えたり、校内でのちょっとしたＪＲＣ活動を見つけては紹介してくれたりしました。また、ミラクル若っ子秋季大運動会では、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、いろいろな制限が加わっていたにもかかわらず、例年以上の応援の盛り上がり、そして勝利をめざした熱気。１０月の学習発表会では、近年行う学年がなかった本格的な合奏。学校のホームページに載せた６年生の合奏の動画の再生回数は全学年中最高の１３６回。満足のいく演奏を振り返った人が多かったのでしょう。

７月からやっと再開されたスポーツ少年団の大会では、どの団も大活躍の表彰ラッシュで、表彰朝会が２０分に及ぶときもありました。また、今年度から始めた校内美文字コンテストでは、６年生の達筆ぶりが目立ちました。さらに全国の硬筆コンクール、書初め展でも上位入賞を果たし、文字どおりの文武両道の活躍を見せてくれました。

さまざまな素晴らしい力を持っている「にじいろ学年」。中学校でのさらなる活躍を楽しみにしています。

「負け戦はしない」

（為末大 著「諦める力」より）を読んで

陸上競技 400m ハードルの日本記録保持者で世界陸上銅メダリストの為末大さんの著書「諦める力」（プレジデント社刊）の中から「負け戦はしない」を題材に６年生へのキャリア教育の授業をしました。自分世代だと眉をしかめる方もいそうなタイトルですが、子どもたちは、決してネガティブな受け止めはしていませんでした。

＜児童の感想＞

○ 自分のしたいことを一つに決めるのではなくいくつもの道を作っていろいろ試していくことが大切だと思う。ひとつの事がだめだったり、できなかったりしても他の事をしたり、また新しい道を作って何度でもやり直すことも大切だと思う。自分がなりたい、やりたいことがだめだったりしても、すぐあきらめないで何度も何度も挑戦する。でも努力も何もせずに移動を繰り返すのはいけない。手段はあきらめていいけれど目的はあきらめてはいけないということが大切だと思った（伊藤純也）

○ 苦手なところを行くよりも得意な道を選んで行った方が良い。今こうやってこうやるんじゃなくて、先のこと先のことを考えて、これをやって終わったらこうやる、これが駄目だったらこの道に進むなどといろいろな勉強やスポーツをやって、これが一番自分に合っているというものを見つけてがんばりたい。またどんなことでも努力をいっぱいしてしたいです。自分がこう決めた道をしっかりと見てその道をきちんと歩みたいです。（佐藤澄直）

○ 中学３年生の部活（高１）選びで、「今はバスケをやっているからこれからもバスケ」ではなく、自分の可能性のある種目をしっかり考えて選びたい。「自分の得意なこと、苦手なことは何か」をもっと考えて、成功できる道を選びたい。将来の夢を叶えるためにやらなければいけないことをやることも大切だけど「その夢が叶わなかった時の準備」も大切なことだと思った。（阿部直央）

○ 私の将来なりたい職業は医者です。医者は人の命を救うために勤める仕事ですが、救えなかった時はその人はもう死んでしまいます。でも医者になるためには、何かをなくしてしまっても、また次へと気持ちを素早く切り替えなければならないし、どの職業も簡単になれるものではないので、自分の持っている才能や個性を生かしていくことが大事だと思います。為末さんの文の中で、「勝負をする前から努力をすることまで放棄するのは、単なる『逃げ』である。」という文がある。これは自分の実力を発揮できてない人や最初からやる気がないのを、ただ単にしているだけの人がやる行動だと思った。もし、自分の職業が叶わなくても、次につける職業にもなれるよう、あきらめない心や前向きな気持ちを持つようにすることを、この文から学んだ。（庄司百希）

やさしい心　♡♡♡

若浜小学校で大切にしている「いのちの教育」の１年間のふりかえりに、２年生の伊藤壮志君のお母さんから次のようなお話が寄せられました。

> 散歩中に（壮志君が）すずめが歩道で亡くなっているのを見つけ、しゃがみこんでとても悲しんでました。家の庭に埋めてあげたいというので、ティッシュで包んで連れて帰り、お墓を作ってお祈りしました。小さな生き物の命も大切な命、みんな命があるんだよとお話をしました。

若っ子の活躍

第61回酒田市教育委員会　科学賞

奨励賞　６年　　御舩瑞人　　　　努力賞　１年　　阿彦　栞

酒田飽海地区子ども美術展

６年　　庄司百希　　加賀屋壱成　　４年　畑中絢莉　　三浦侑汰　　２年　　齊藤　悟

「空（曽良）に向かって一句」事業酒田っ子俳壇

優秀賞　２年　　伊藤　希

第36回全国学生書き初め展覧会　毛筆の部

優秀特選　６年　鷲田さゆり

特選　　６年　庄司百希　　阿部直央

金賞　　６年　伊藤純也　　５年　佐藤麻央　　４年　髙橋ひより

銀賞　　６年　池田紗奈　　５年　井澤歩花　　３年　田村彩音

銅賞　　４年　齋藤杏子　　３年　伊藤　駿

第36回全国学生書き初め展覧会　硬筆の部

特選　１年　瀬尾咲恵　　　金賞　２年　志田芽咲

銀賞　１年　佐藤心優　　　銅賞　２年　佐藤舞雪

令和2年度酒田ユネスコ小中学生短歌募集事業

秀作　　１年　村上稀菜　　　佳作　２年　横瀬拓真　　池田夏穂　　　１年　中川結月

第64回全国学芸サイエンスコンクール

旺文社　赤尾好夫記念賞　読書感想文部門　小学生の部　入選　１年　　髙橋　瑛

2020 YAMAGATA エージグループチャンピオンシップ水泳競技大会 ＜B区分女子＞
５０m平泳ぎ　１位　４年　石橋由菜　　　２００m個人メドレー　１位　４年　石橋由菜

第 47 回 JSCA新年フェスティバル水泳競技大会 2021 ＜B区分女子＞
５０mバタフライ　１位　４年　石橋由菜　　　５０m背泳ぎ　１位　４年　石橋由菜
２００m個人メドレー　１位　４年　石橋由菜　　　優秀選手賞　４年　石橋由菜

白崎資金スポーツ優秀選手賞　４年　石橋由菜

酒田市体育協会優秀選手賞　４年　石橋由菜

第43回少年少女総合卓球大会
＜団体女子の部＞　２位　若浜卓球スポーツ少年団
＜バンビ女子の部＞　１位　２年　髙橋想空

おめでとう6年間皆出席

本人とご家族への賞状です。
拍手

五十嵐咲良　岡崎瑞貴　千葉心亜　小松みずほ　斎藤汐乃　佐藤綾乃

１年間ありがとうございました

新型コロナウイルス感染拡大防止の臨時休業から始まった令和２年度。約１カ月半遅れの新学期のスタートで、教育活動のどこをやめて、どこに重きを置くかという選択の連続でした。保護者の皆様には多大なご心配をおかけしたことと思います。それにもかかわらず、保護者の皆様方からは、ご理解とご協力、そして温かな励ましをいただき、誠にありがとうございました。

おかげさまで目標としていた学習活動、学校行事等の諸活動を行うことができました。日本全体の感染状況を見ると、まだまだ油断できません。やらなければならない感染防止策を着実に行い、安全安心な若浜小学校をめざしてまいります。来年度もよろしくお願いいたします。